

週間漁海況情報 2025年第30号

令和7年7月29日発行

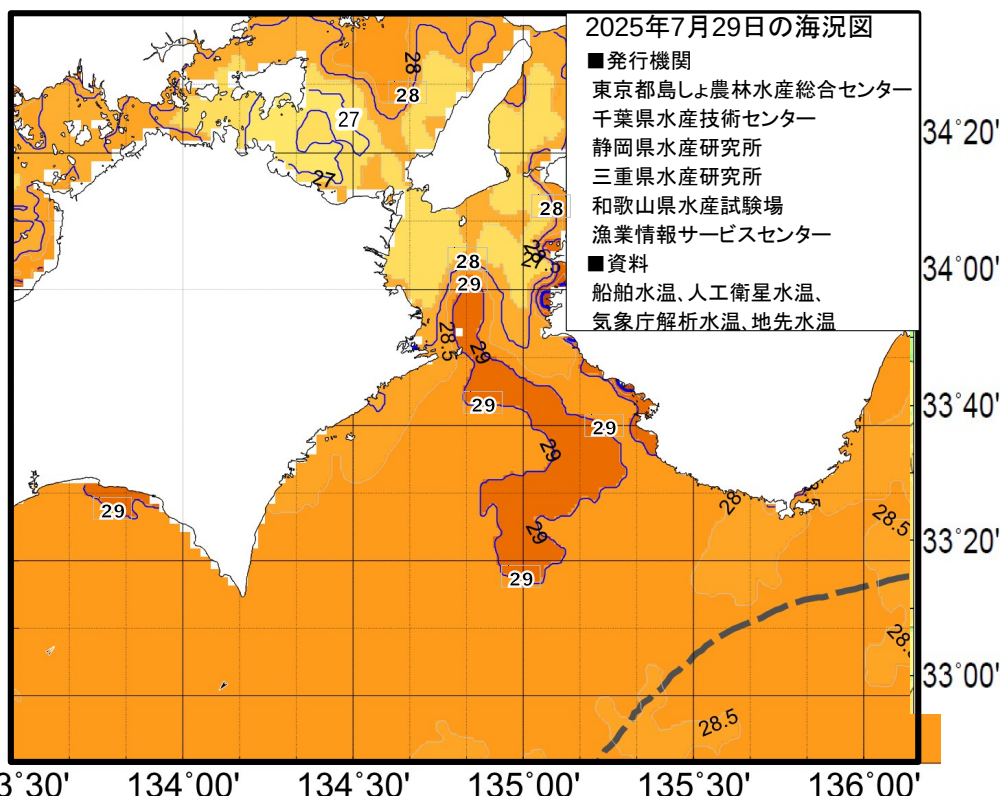
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖130マイル以上、潮岬沖25マイル付近を流れ、室戸岬で「著しく離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は27～29℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で26～28、紀伊水道で27～29、海部沿岸で28～29℃台となっている。



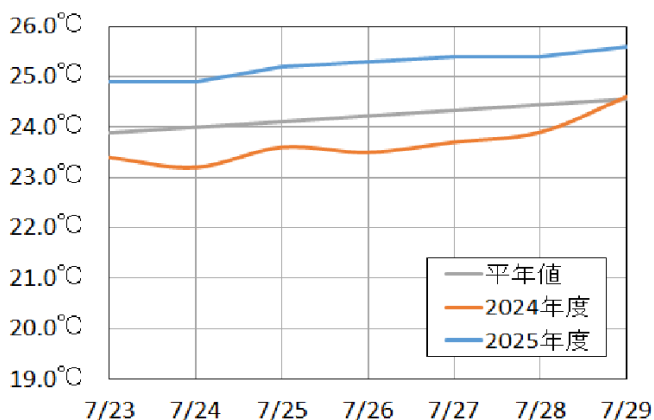
※黒潮の離接岸の表現
室戸岬沖 接岸:～25NM やや離岸:25～45NM 離岸:45～65NM 著しく離岸:65NM～
潮岬沖 接岸:～26NM やや離岸:26～56NM 離岸:56～86NM 著しく離岸:86NM～
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

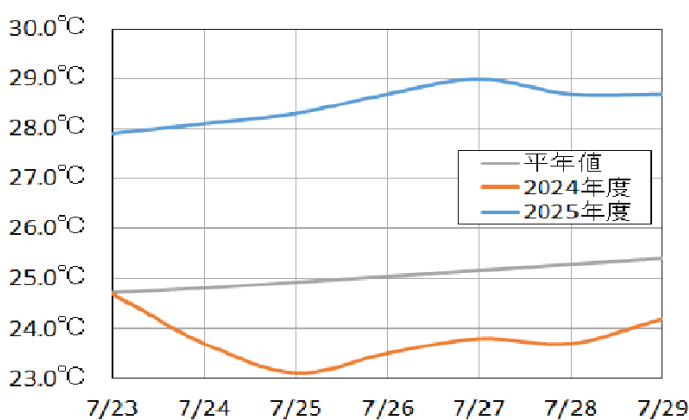
2. 地先水温(7月23日～7月29日)

鳴門地区の水温は、24.9～25.6℃で「やや高め」、浅川地区は、27.9～29.0℃で「かなり高め」で推移。
鳴門と浅川地区の水温差は、3.0～3.6℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み:平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め:平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め:平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め:±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(7月30日～8月5日)

黒潮は、室戸岬沖で「離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「やや高め」、浅川地区で「かなり高め」で推移する見込み。

漁況 (7月21日～7月27日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

船びき網では、シラスが大きく増えて28.4ト水揚げされた。

釣りでは、イサキが大きく増えて大主体に0.2ト水揚げされた。

延縄では、ハモが増えて中主体に10.1ト、あまだい類が増えて0.5ト水揚げされた。

底びき網では、ハモが大きく増えて中主体に12.5ト、えそ類が大きく増えて0.8ト、

マダイが大きく増えて大主体に0.8ト水揚げされた。

小型定置網では、イサキが大きく増えて大主体に1.7ト、アイゴが大きく増えて1.4ト、

マダイが大きく増えて0.5ト、マアジが増えて豆あじ主体に0.5ト、

カワハギが大きく増えて大主体に0.5ト、ふえふきだい類が大主体に0.3ト、

カンパチが大きく増えて小主体に0.3ト、マルアジが大きく増えて0.2ト、

ころだい類が大きく増えて大主体に0.1ト、マダコが大きく増えて大主体に0.1ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

延縄では、キダイが大きく増えて大主体に0.2ト、あまだい類が大きく増えて0.1ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.1トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	100	シラス	28,350	284		↗↗
	釣り	6	イサキ	164	27	大主体	↗↗
	延縄	81	ハモ	10,093	125	中主体	↗
		51	あまだい類	519	10		↗
	底びき網	33	ハモ	12,479	378	中主体	↗↗
		33	えそ類	837	25		↗↗
		32	マダイ	780	24	大主体	↗↗
	小型定置網	31	イサキ	1,689	54	大主体	↗↗
		27	アイゴ	1,376	51		↗↗
		26	マダイ	510	20		↗↗
		29	マアジ	501	17	豆あじ主体	↗
		31	カワハギ	453	15	大主体	↗↗
		21	ふえふきだい類	295	14	大主体	→
		19	カンパチ	251	13	小主体	↗↗
		24	マルアジ	196	8		↗↗
		16	ころだい類	102	6	大主体	↗↗
		22	マダコ	102	5	大主体	↗↗
海部沿岸	延縄	11	キダイ	230	21	大主体	↗↗
		9	あまだい類	119	13		↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘